

第 2 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

(第 4 号)

1 平成8年6月21日(金曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 25名

1 番 辻田 実
3 番 三上 英男
5 番 忍足 利彦
7 番 斉藤 実
9 番 島田 保
11 番 秋山 光章
13 番 脇田 安保
15 番 山崎 雅己
17 番 岩村 勝弘
19 番 川名 正二
21 番 山中金治郎
23 番 石井 昌治
25 番 飯田 義男

2 番 本橋 亮一
4 番 小幡 一宏
6 番 鈴木 順子
8 番 増田 基彦
10 番 宮沢 治海
12 番 植木 馨
14 番 永井 龍平
16 番 鈴木 忠夫
18 番 日下 君敏
20 番 神田 守隆
22 番 榎本 春光
24 番 福原 勤

1 欠席議員 なし

1 出席説明員

市長 庄司 厚
収入役 永野 修
総務部長 鈴木 完二
経済環境部長 小沼 晃
水道課長 谷貝 実
教育委員会 高橋 博夫
選挙管理委員会 大山 了一
監事 田村 哲也

助役 小幡 清之
企画部長 寺嶋 清
市民福祉部長 渡辺 富雄
建設部長 鈴木 信一
教育委員会 藤田 尚正
選挙管理委員会 金子 光男
監査委員 山田 教和
農業委員会 斉藤 明

1 出席事務局職員

事務局 長 兵藤 恭一

事務局 長 補 佐 鈴木 哲

書 記 四ノ宮 朗

書 記 島本 一樹

書 記 鈴木 達也

書 記 松浮 郁夏

1 議事日程（第4号）

平成8年6月21日午前10時開議

- | | | | |
|------|---|--------|--|
| 日程第1 | { | 議案第43号 | 館山市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について |
| | | 議案第44号 | 非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| | | 議案第45号 | 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について |
| | | 議案第46号 | 工事委託協定の締結について |
| | | 議案第47号 | 工事委託協定の締結について |
| 日程第2 | { | 議案第50号 | 平成8年度館山市一般会計補正予算（第1号） |
| | | 議案第48号 | 館山市学校安全共済掛金徴収条例の一部を改正する条例の制定について |
| | | 議案第51号 | 平成8年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） |
| 日程第3 | { | 議案第52号 | 平成8年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号） |
| | | 議案第49号 | 館山市国民宿舎利用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について |
| | | 議案第53号 | 平成8年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第1号） |

日程第4 継続審査について

日程第5 議案第54号 館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について

日程第6 発議案第3号 第9次治水事業5カ年計画策定に関する意見書について

日程第7 発議案第4号 館山港建設促進に関する意見書について

日程第8 常任委員会所管事務の閉会中継続調査について

日程第9 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任について

開 議 午前10時14分

◎議長（辻田 実君） 本日の出席議員数25名、これより第2回市議会定例会第4日目の会議を開きます。

議案の配付

◎議長（辻田 実君） 議案を配付いたさせます。

議案の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第1、議案第43号乃至議案第47号及び議案第50号の各議案を一括して議題といたします。

総務委員会委員長報告

◎議長（辻田 実君） ただいま議題となりました各議案は、6月18日の本会議において総務委員会に付託されたものであります。

よって、これより総務委員会における審査の経過並びに結果につき、委員長の報告を求めます。

総務委員会委員長脇田安保さん。御登壇願います。

（総務委員会委員長脇田安保君登壇）

◎総務委員会委員長（脇田安保君） ただいま議題となりました議案第43号

乃至議案第47号及び議案第50号に係る総務委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る6月18日の本会議におきまして本委員会に付託されました各議案につきまして、19日委員会を招集し、審査を行いました。

以下、その質疑応答等、主なものについて申し上げます。

まず、議案第43号館山市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定についてであります。中小企業融資運営委員会について、設置の目的、融資実績等の質疑を行いました。また、特別小口融資については、750万円までは無保証人で融資を受けられるとの説明がありました。

次に、議案第45号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についてであります。国保税の応益の算定根拠について説明を求めたところ、応益、応能の割合を50対50に近づけ、広く被保険者に負担を求めるという国の指導に近づけようとするものとの説明がありました。

また、一般会計からの繰り入れのルールを見直してはどうかとの質疑に対しましては、本来加入者負担が原則であるが、前々年度の不納欠損額及び前年度の減免額については、加入者の責任によらないものとして、昭和63年度より一般会計から繰り入れているところであるとの説明がありました。

さらに、委員から、基金残高と増税額が大体同額であるので、基金の取り崩しを行えば増税の必要がないと思うがどうかとの質疑に対しましては、基金は、突発的な財政需要に対応する等、国保の安定的な運営を図るため、過去3年間における保険給付費の平均年額の5%を保有するという国、県の指導もあり、市がこの算式により算出される額は約1億6,000万円となるが、今回は1億円を確保しようとするものであるとの説明がありました。

討論において、今回の応益の値上げ幅が50%ということで、非常に値上げ率が高いということ。そして、基金のあり方について、現在は緊急事態と考え、基金を全額繰り入れ、増税を抑えるという姿勢を示すべきと考える。また、今後の方策として、一般会計の繰り入れはやむを得ない状況にある点を指摘して、反対するとの意見がありました。

議案第46号工事委託協定の締結についてであります。随意契約をする理

由についての説明を求めたところ、今回の契約によるメリットは、第1に、金銭的な面において、これを委託する場合、市は工事施工関係の技術者が要らなくなるため、人件費の削減ができること。第2に、工法上の問題であるが、事業団、公社でなければ対応できないこと。第3に、下水道事業は施工区域を処分場、幹線管渠、枝線管渠の3つに分けているが、これを同時に施工することにより、早期供用開始が図れるということであるとの説明がありました。

採決の結果、付託を受けました議案第43号、議案第44号、議案第46号、議案第47号及び議案第50号については全員一致をもって、議案第45号については賛成多数をもって、いずれも原案どおり可決すべきものと決しました。

以上御報告申し上げまして、総務委員会委員長報告を終わります。

◎議長（辻田 実君） 以上で委員長の報告を終わります。

質 疑 応 答

◎議長（辻田 実君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

採決は分割して行います。

まず、議案第43号及び議案第44号について、一括して採決いたします。

各議案についての委員長の報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

続いて、議案第45号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について、起立により採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（辻田 実君） 起立多数であります。よって、本案は原案どおり可決されました。

続いて、議案第46号、議案第47号及び議案第50号について、一括して採決いたします。

各議案についての委員長の報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第2、議案第48号、議案第51号及び議案第52号の各議案を一括して議題といたします。

文教民生委員会委員長報告

◎議長（辻田 実君） ただいま議題となりました各議案は、6月18日の本会議において文教民生委員会に付託されたものであります。

よって、これより文教民生委員会における審査の経過並びに結果につき、委員長の報告を求めます。

文教民生委員会委員長宮沢治海さん。御登壇願います。

（文教民生委員会委員長宮沢治海君登壇）

◎文教民生委員会委員長（宮沢治海君） ただいま議題となりました議案第

48号、議案第51号及び議案第52号に係る文教民生委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る6月18日の本会議におきまして本委員会に付託されました各議案につきまして、19日委員会を招集し、審査を行いました。

以下、その質疑応答等、主なものについて申し上げます。

まず、議案第48号館山市学校安全共済掛金徴収条例の一部を改正する条例の制定についてであります。まず昨年度の実績について説明を求めたところ、掛金として326万4,920円、事故給付として338万4,940円であるとの説明がありました。また、近年の学校内における事故の動向とその内容についても詳細に説明を求めました。

さらに、生徒が減少する中で、けがをする生徒が多いのはなぜかとの質疑に対し、幼児期からの運動不足により筋肉が弱まっていることが大きいと聞いているとの説明がありました。これに対して、生徒の日常生活のあり方についても問題があるので、家庭教育の中で検討されるべきであるとの指摘がありました。

次に、議案第51号平成8年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてであります。県内他市の値上げはどれくらいかとの質疑に対し、応益割で高いところでは、富津市214.88%、茂原市161.11%、市原市157.14%との説明がありました。

また、土曜、日曜の徴収、夜間の電話による相談等を行っているようであるが、さらに収納率の向上について努力されたいとの要望がありました。

次に、議案第52号平成8年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）についてであります。老人医療対象人員及び1人当たりの医療費について説明を求めたところ、5月現在8,262人、そのうち73%の6,034人が国民健康保険に加入しており、7年度における1人当たりの老人医療費支給額は59万3,540円との説明がありました。

採決の結果、付託を受けました議案第48号、議案第51号及び議案第52号については全員一致をもって、いずれも原案どおり可決すべきものと決しました。

以上御報告申し上げまして、文教民生委員会委員長報告を終わります。

◎議長（辻田 実君） 以上で委員長の報告を終わります。

質 疑 応 答

◎議長（辻田 実君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。
よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

採決は分割して行います。

まず、議案第48号について採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

続いて、議案第51号平成8年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について、起立により採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（辻田 実君） 起立多数であります。よって、本案は原案どおり可決されました。

続いて、議案第52号について採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(辻田 実君) 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

議案の上程

◎議長(辻田 実君) 日程第3、議案第49号及び議案第53号の各議案を一括して議題といたします。

建設経済委員会委員長報告

◎議長(辻田 実君) ただいま議題となりました各議案は、6月18日の本会議において建設経済委員会に付託されたものであります。

よって、建設経済委員会における審査の経過並びに結果につき、委員長の報告を求めます。

建設経済委員会委員長増田基彦さん。御登壇願います。

(建設経済委員会委員長増田基彦君登壇)

◎建設経済委員会委員長(増田基彦君) ただいま議題となりました議案第49号及び議案第53号に係る建設経済委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る6月18日の本会議におきまして本委員会に付託されました本議案につきまして、同日委員会を招集し、審査を行いました。

以下、その質疑応答等、主なものについて申し上げます。

まず、議案第49号館山市国民宿舎利用料徴収条例の一部を改正する条例の制定についてであります。鳩山荘の利用状況及び民営化に対し説明を求めたところ、国民のニーズや近隣類似施設の整備等により、宿泊利用者数が減っているところである。今後、鳩山荘のあり方については、館山市新行政改革大綱に基づき、公営企業経営合理化検討部会の中で、施設の役割、機能、運営方法等、多面にわたり検討を進めるとの説明がありました。

次に、議案第53号平成8年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第1号）についてであります。館山市下水道事業審議会の設置及び構成について説明を求めたところ、下水道の供用開始に伴い、条例を制定する必要がある。この中には住民に直接関係する受益者負担金、下水道使用料があるため、住民の幅広い意見を聞くため、14人の委員をもって審議会を設置しようとするものであるとの説明がありました。

採決の結果、付託を受けました議案第49号及び議案第53号につきましては全員一致をもって、いずれも原案どおり可決すべきものと決しました。

以上御報告申し上げまして、建設経済委員会委員長報告を終わります。

◎議長（辻田 実君） 以上で委員長の報告を終わります。

質 疑 応 答

◎議長（辻田 実君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

採決は一括して行います。

各議案についての委員長報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

継続審査について

◎議長（辻田 実君） 日程第4、請願の継続審査についてお諮りいたします。

文教民生委員会に付託中の請願第6号耐震診断への助成制度の創設を求める請願書及び請願第7号稲村城跡保存に関する請願書について、委員長から、会議規則第104条の規定により、閉会中の継続審査とされたいとの申し出がありました。各請願を閉会中の継続審査とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、各請願は閉会中の継続審査とすることに決しました。

議長の報告

◎議長（辻田 実君） なお、この際申し上げます。

各常任委員会における陳情審査結果が報告されております。お手元に配付の印刷書により御了承を願います。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第5、議案第54号館山市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを議題といたします。

議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（辻田 実君） 朗読は終わりました。

議案の内容説明

◎議長（辻田 実君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 議案第54号館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について、提案理由を御説明申し上げます。

館山市固定資産評価審査委員会委員中、佐野義雄さんが平成8年7月23日をもって任期が満了いたしますので、引き続き佐野義雄さんを適任と考え、選任いたしたく存じます。

御賛同を賜りますようお願い申し上げます。

◎議長（辻田 実君） 説明は終わりました。

質 疑 応 答

◎議長（辻田 実君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

討論ありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件は、これに同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件は、これに同意することに決しました。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第6、発議案第3号第9次治水事業5カ年計画策定に関する意見書についてを議題といたします。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長（辻田 実君） 議案の説明を求めます。

8番増田基彦さん。

（8番議員増田基彦君登壇）

◎8番（増田基彦君） ただいま議題となりました発議案第3号第9次治水事業5カ年計画策定に関する意見書について、提案理由を御説明申し上げます。

本案につきましては、国土を保全し、水害から国民の生命、財産を守り、安全で快適な生活を実現するため、治水事業の促進について、全県的な運動の一貫として関係機関に要望いたしたく、お手元に配付のとおり、7名の賛成者を得まして提案した次第であります。

満場の皆様の御賛同を賜りますようお願いいたしまして、提案理由の説明といたします。

◎議長（辻田 実君） 説明は終わりました。

質疑応答

◎議長（辻田 実君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

討論ありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第7、発議案第4号館山港建設促進に関する意見書についてを議題といたします。

議案の朗読は省略します。

議案の内容説明

◎議長（辻田 実君） 議案の説明を求めます。

14番永井龍平さん。

（14番議員永井龍平君登壇）

◎14番（永井龍平君）　ただいま議題となりました発議案第4号館山港建設促進に関する意見書について、提案理由を御説明申し上げます。

東京湾の海上交通の現況、また道路交通網の整備により、今後館山港の果たす役割は飛躍的に増大するものと考えられ、将来を見越した館山港の建設が急務となっております。よって、関係機関にその早期実現を要望いたしたく、お手元に配付のとおり、7名の賛成者を得まして提案した次第であります。

満場の皆様の御賛同を賜りますようお願いいたしまして、提案理由の説明といたします。

◎議長（辻田　実君）　説明は終わりました。

質　疑　応　答

◎議長（辻田　実君）　これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。――御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（辻田　実君）　お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田　実君）　御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

討　　論

◎議長（辻田　実君）　これより討論を行います。

討論ありませんか。――討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

常任委員会所管事務の閉会中継続調査について

◎議長（辻田 実君） 日程第8、各常任委員会所管事務の閉会中の継続調査についてお諮りいたします。

各常任委員会において、お手元に配付の所管事務の閉会中継続調査申出事件一覧表のとおり、閉会中も継続して調査したいとの申し出がありました。

お諮りいたします。各委員会から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、各委員会から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決しました。

暫時休憩をいたします。

午前10時45分 休憩

午前11時46分 再開

（議長辻田 実君退場）

（副議長、議長席に着く）

◎副議長（山中金治郎君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程の追加

◎副議長（山中金治郎君） 議長辻田 実さんから議長の辞職願が提出されております。

お諮りをいたします。この際、議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長(山中金治郎君) 御異議なしと認めます。よって、この際、議長
辞職の件を日程に追加し、議題とすることに決しました。

議長辞職について

◎副議長(山中金治郎君) 議長の辞職の件を議題といたします。

まず、辞職願を朗読いたさせます。

(書記朗読)

◎副議長(山中金治郎君) 朗読は終わりました。

お諮りいたします。辻田 実さんの議長の辞職を許可することに御異議あ
りませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長(山中金治郎君) 御異議なしと認めます。よって、辻田 実さん
の議長の辞職を許可することに決しました。

(辻田 実君入場)

辻田 実君のあいさつ

◎副議長(山中金治郎君) この際、辻田 実さんから発言を求められてお
ります。暫時これを許します。

(1番議員辻田 実君登壇)

◎1番(辻田 実君) ただいま私の申し出を許可していただきまして、
ありがとうございました。

議長就任以来、市民に信頼される議会を目指し、力強い御指導と御鞭撻を
いただきましたことを感謝申し上げます。特に、議会改革では、定数の削減
を初め幾つかの難関を克服し、政策面では、医師会病院の建設等重要な課題
を大きく前進させることができましたことは、皆様の御協力のたまもので、
心からお礼を申し上げます。

しかし、NTT株の購入を8年近く発見できなかったことは深く反省をい
たしております。今回その真相を明らかにすることができましたので、市議

会議長の厳粛な責務を考え、この6月議会を節目に辞任させていただいたわけでございます。

市議会を取り巻く状況は非常に厳しいものがございますので、私も一議員としてこれから誠心誠意全力を尽くして頑張っている所存でございます。どうかこれまでと変わりに御指導、御鞭撻のほどをお願い申し上げまして、お礼のごあいさつにさせていただきます。

どうも長い間ありがとうございました。（拍手）

日程の追加

◎副議長（山中金治郎君） ただいま議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、決定をいたしました。

議長の選挙

◎副議長（山中金治郎君） これより議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

（議場閉鎖）

◎副議長（山中金治郎君） ただいまの出席議員数は25人であります。

投票用紙を配付いたさせます。

（投票用紙配付）

◎副議長（山中金治郎君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

（投票箱点検）

◎副議長（山中金治郎君） 異状なしと認めます。

念のために申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選

挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

点呼を命じます。

(事務局長補佐氏名点呼、投票)

◎副議長(山中金治郎君) 投票漏れはありませんか。— 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

◎副議長(山中金治郎君) これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に山崎雅己さん及び鈴木忠夫さんを指名をいたします。よって、両議員の立ち会いを願います。

(立会人登壇、開票)

◎副議長(山中金治郎君) 選挙の結果を報告いたします。

投票総数25票、これは先ほどの出席議員数に符合しております。

このうち、有効投票24票、無効投票1票。

有効投票中、山中金治郎20票、神田守隆さん2票、永井龍平さん1票、川名正二さん1票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は6票であります。よって、山中金治郎が議長に当選をいたしました。

議長のあいさつ

◎議長(山中金治郎君) この議長席から、大変恐縮でございますが、一言ごあいさつを申し上げます。

ただいまの選挙で議長職に選任をいただきまして、まことにありがとうございました。私は文字どおりの浅学非才な人間でございますが、皆様方の御支援と御協力をいただきながら、誠心誠意渾身の力を傾けて公正な議会の運営に努力を続けてまいる所存でございますので、皆様方の御指導、御鞭撻を賜りますよう心からお願いを申し上げまして、ごあいさつといたします。

本当にありがとうございました。(拍手)

暫時休憩をいたします。

午後0時04分 休憩

午後1時06分 再開

◎議長（山中金治郎君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程の追加

◎議長（山中金治郎君） 先ほどの選挙の結果、副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、決定をいたしました。

副議長の選挙

◎議長（山中金治郎君） これより副議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

（議場閉鎖）

◎議長（山中金治郎君） ただいまの出席議員数は25人であります。

投票用紙を配付いたさせます。

（投票用紙配付）

◎議長（山中金治郎君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。—— 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

（投票箱点検）

◎議長（山中金治郎君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

点呼を命じます。

（事務局長補佐氏名点呼、投票）

◎議長（山中金治郎君） 投票漏れはありませんか。 — 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

（議場閉鎖）

◎議長（山中金治郎君） これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に山崎雅己さん及び鈴木忠夫さんを指名いたします。よって、両議員の立ち会いをお願いします。

（立会人登壇、開票）

◎議長（山中金治郎君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数25票、これは先ほどの出席議員数と符合しております。

このうち、有効投票24票、無効投票1票。

有効投票中、榎本春光さん14票、神田守隆さん10票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は6票であります。よって、榎本春光さんが副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました榎本春光さんが議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

副議長のあいさつ

◎議長（山中金治郎君） この際、副議長榎本春光さんを御紹介いたします。

（副議長榎本春光君登壇）

◎副議長（榎本春光君） ただいま副議長選挙におきまして、不肖私、榎本を副議長に当選させていただきまして、まことにありがとうございました。

もとより浅学非才でございます。皆様方の御指導と御鞭撻と、そして御協力によりまして職務に精励いたす所存でございます。さらなる御支援をお願いいたします。

以上をもちまして副議長就任のごあいさつとお礼の言葉といたします。きょうはありがとうございました。（拍手）

◎議長（山中金治郎君） それでは、暫時休憩をいたします。

午後 1 時 1 9 分 休憩

午後 2 時 5 6 分 再開

◎議長（山中金治郎君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程の追加

◎議長（山中金治郎君） お諮りいたします。

安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員福原 勤さん、千葉県競輪組合議会議員飯田義男さん、安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員辻田 実さん、脇田安保さん、三芳水道企業団議会議員永井龍平さんがそれぞれ本日都合により辞任されました。よって、それぞれ組合同規約の定めるところにより、これが補欠選挙を本日の日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、各組合同議会議員の補欠選挙を日程に追加し、選挙を行うことに決しました。

安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員の補欠選挙

◎議長（山中金治郎君） 安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員の補欠選挙を行います。

補欠議員の数は 1 名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第 118 条第 2 項の規定による指名推選とし、指名の方法は、議長において指名することにしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

これより指名いたします。

安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員に辻田 実さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました辻田 実さんを当選人と定めることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、辻田 実さんが安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました辻田 実さんが議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

千葉県競輪組合議会議員の補欠選挙

◎議長（山中金治郎君） 千葉県競輪組合議会議員の補欠選挙を行います。

補欠議員の数は1名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定による指名推選とし、指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

これより指名いたします。

千葉県競輪組合議会議員に永井龍平さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました永井龍平さんを当選人と定めることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、永井龍平さんが千葉県競輪組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました永井龍平さんが議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員の補欠選挙

◎議長（山中金治郎君） 安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員の補欠選挙を行います。

補欠議員の数は2名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定による指名推選とし、指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(山中金治郎君) 御異議なしと認めます。よつて、決しました。

これより指名いたします。

安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員に福原 勤さん、飯田義男さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました両議員を当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(山中金治郎君) 御異議なしと認めます。よつて、福原 勤さん、飯田義男さんが安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました両議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

三芳水道企業団議会議員の補欠選挙

◎議長(山中金治郎君) 三芳水道企業団議会議員の補欠選挙を行います。

補欠議員の数は1名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定による指名推選とし、指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(山中金治郎君) 御異議なしと認めます。よつて、決しました。

これより指名いたします。

三芳水道企業団議会議員に脇田安保さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました脇田安保さんを当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(山中金治郎君) 御異議なしと認めます。よって、脇田安保さんが三芳水道企業団議会議員に当選されました。

ただいま当選されました脇田安保さんが議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定によって告知をいたします。

常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任

◎議長(山中金治郎君) 日程第9、任期満了による常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任を行います。

各委員会委員の選任につきましては、館山市議会委員会条例第8条第1項の規定により、議長が会議に諮って指名することになっております。

これより各委員会委員の氏名を職員に朗読させます。

◎事務局長補佐(鈴木 哲君) 朗読いたします。

総務委員会委員 本橋亮一さん、三上英男さん、斉藤 実さん、脇田安保さん、日下君敏さん、川名正二さん、神田守隆さん、榎本春光さん、飯田義男さん。

文教民生委員会委員 辻田 実さん、鈴木順子さん、宮沢治海さん、植木 馨さん、山崎雅己さん、鈴木忠夫さん、岩村勝弘さん、山中金治郎さん。

建設経済委員会委員 小幡一宏さん、忍足利彦さん、増田基彦さん、島田 保さん、秋山光章さん、永井龍平さん、石井昌治さん、福原 勤さん。

議会運営委員会委員 辻田 実さん、島田 保さん、秋山光章さん、植木 馨さん、脇田安保さん、山崎雅己さん、鈴木忠夫さん、岩村勝弘さん、神田守隆さん。

以上です。

◎議長(山中金治郎君) お諮りいたします。

ただいま朗読のとおり各委員会委員に指名いたします。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(山中金治郎君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり各委員会委員に選任することに決しました。

閉 会 午後3時04分

◎議長(山中金治郎君) 以上で本定例会に付議されました案件は議了いたしました。

よって、これにて第2回市議会定例会を閉会いたします。

◎本日の会議に付した事件

- 1 議案第43号乃至議案第54号
- 1 継続審査について(請願第6号、請願第7号)
- 1 発議案第3号及び発議案第4号
- 1 常任委員会所管事務の閉会中継続調査について
- 1 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任
- 1 日程の追加・議長辞職について
- 1 日程の追加・議長の選挙
- 1 日程の追加・副議長の選挙
- 1 日程の追加・安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員の補欠選挙
- 1 日程の追加・千葉県競輪組合議会議員の補欠選挙
- 1 日程の追加・安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員の補欠選挙
- 1 日程の追加・三芳水道企業団議会議員の補欠選挙

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

館山市議会議長

館山市議会副議長
館山市議会議長

館山市議会議員

館山市議会議員